東京都保育サービス推進事業補助金

とうきょう すくわくプログラム推進事業 説明資料

～手続き編～



令和８年４月

東京都 福祉局 子供・子育て支援部 保育支援課

目次

- とうきょう すくわくプログラムの補助内容 …… 3
- 申請スケジュール（令和８年度） …… 4
- 令和８年度の補助要件 …… 5
- 事前審査について …… 7
- 交付申請について …… １３
- 実績報告・保管様式審査について …… １４
  【重要】領収書等に関する留意事項 …… １６
- その他留意事項 …… １８
- 担当部署のご案内（お問合せ先） …… ２０

とうきょう すくわくプログラムの補助内容

令和８年度　対象経費

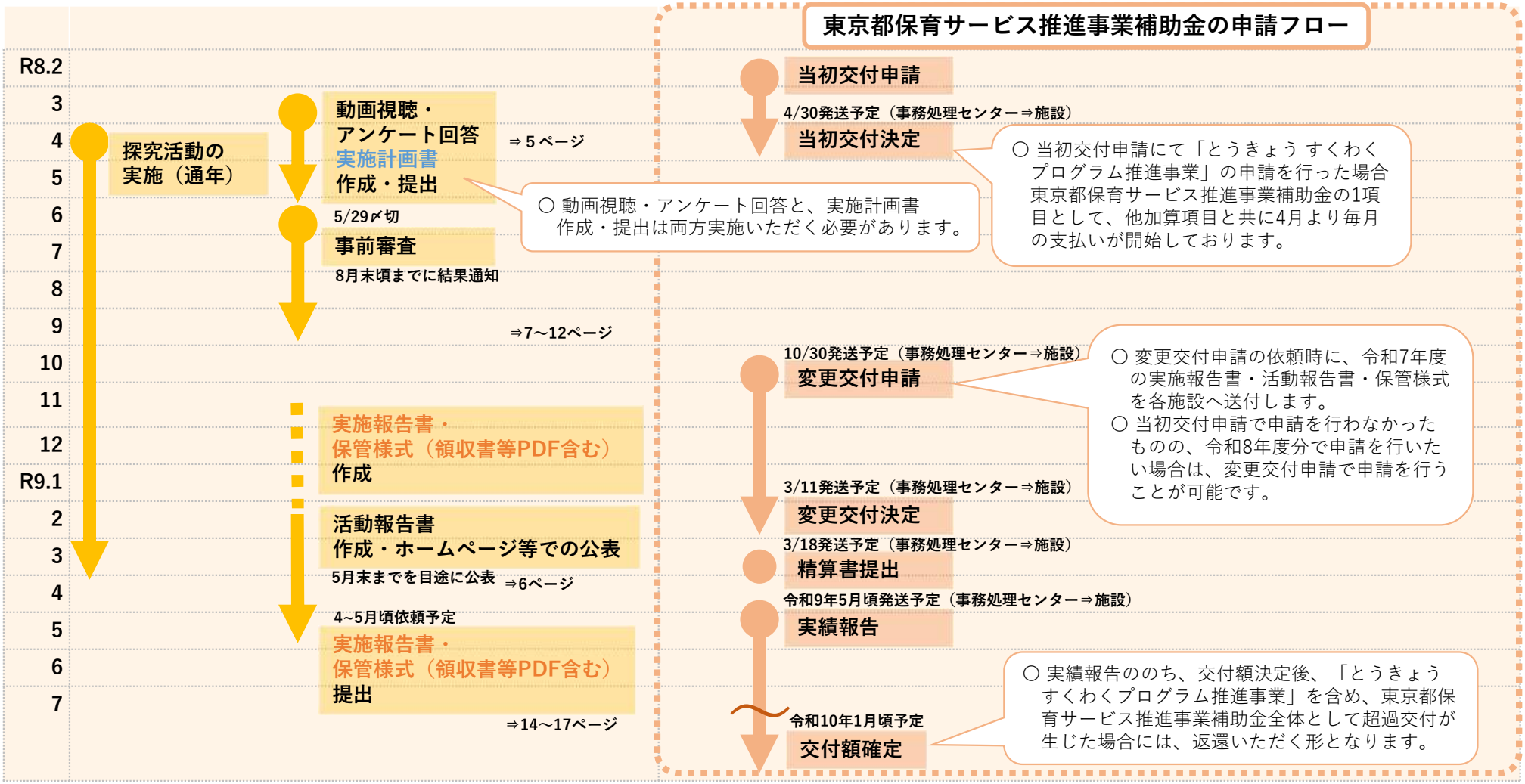
とうきょう すくわくプログラム推進事業の実施に必要な経費

（給料・手当、報償費、旅費、消耗品費、燃料費、会議費、印刷製本費、備品購入費、通信運搬費、広告料、手数料、雑役務費、委託料、保険料、使用料及び賃借料、工事費）

※交付要綱 別表６
※令和7年5月9日に送付した「とうきょう すくわくプログラム　FAQ(Ver.4)」もあわせてご確認ください。

補助上限額：1,500,000 円（税込み）

申請スケジュール（令和8年度）



令和8年度の補助要件

① 乳幼児の興味・関心に応じた探究活動を一定程度継続的（月を単位として複数月）に実践する

探究活動についての詳細は、概要編をご確認ください。

②「令和８年度とうきょう すくわくプログラム推進事業」に係る研修会の参加

研修会の動画視聴及びアンケートへの回答が今年度の要件となっております。

※令和８年度のアンケートは、5月29日（金）締切です。必ず期限内にご回答をお願いいたします。

（参考）令和６年度、令和７年度から本事業を実施している施設向け動画

・令和８年度「とうきょう すくわくプログラム推進事業」
補助事業等説明動画
URL：https://www.youtube.com/watch?v=G68xZpfpZek

・令和７年度「すくわくワークショップ」一部抜粋
※園の実情に合わせて自由に選択し、１本以上ご視聴ください
テーマ「色」URL：https://www.youtube.com/watch?v=ou1WjEUzNsw
テーマ「光」URL：https://www.youtube.com/watch?v=Jh2oJMJ3cgI
テーマ「伝統産業の端材の再利用」URL：
https://www.youtube.com/watch?v=IkmgCfAxeFs

（参考）令和８年度に初めて本事業を実施する施設向け動画

・令和８年度「とうきょう すくわくプログラム推進事業」
補助事業等説明動画
URL： https://www.youtube.com/watch?v=G68xZpfpZek

・「とうきょう すくわくプログラム実践研修会」
URL： https://youtu.be/NCYwoEtXa30

令和8年度の補助要件

③ 活動報告書の作成とホームページ等での対外的な公表

任意の様式となりますので、
下記の記載項目が網羅されていれば、
都からお送りする様式を使用しなくても構いません。

- **活動のテーマ**
- **テーマの設定理由**
- **活動スケジュール**
- **活動のために準備した素材や道具、環境の設定**
- **活動の内容**
- **活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり**
- **活動の様子が分かる写真（２枚以上）**
- **振り返りによって得た先生の気づき**

※活動報告書は作成後、紙媒体での保管をお願いします
　提出は不要ですが、現地調査の際に確認させていただきます

※活動報告書は、**令和９年５月末まで**にホームページ等に掲載し、
　令和９年度末まで公表してください。

（参考）活動報告書



とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-OOOO
施設名	○○保育園
施設所在地	都台区○○１－１－１
法人名	社会福祉法人○○会

1．活動のテーマ
＜テーマ＞

＜テーマの設定理由＞
（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

2．活動スケジュール

3．活動のために準備した素材や道具、環境の設定
（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

4．探究活動の実践
＜活動の内容＞

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞
（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

活動の様子が分かる写真　2枚以上を貼付してください。
（HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。）

5．振り返り
＜振り返りによって得た先生の気づき＞

事前審査について

【実施計画書の事前審査】

令和７年度と同様、実施計画書をご提出いただき、事前審査を行います。
今年度は、研修会の動画視聴及びアンケートへの回答と同時に実施します。
実施計画書の提出はアンケートと同様、 5月29日（金）締切です。
必ず期限内にご回答をお願いいたします。
実施計画書は、Logoフォームにてご提出いただきます。

1 基本情報　施設や担当者の情報を記入いただきます

2 動画視聴チェックリスト ※補助要件の動画視聴とアンケートの提出の確認

3 公表予定チェックリスト ※実施後はHP等で活動内容の公表が必須となります

4 実施計画

1. テーマ
2. テーマを設定した理由
3. 対象クラス・対象人数
4. 活動予定内容
5. 活動予定期間

5 経費

購入予定の物品や支給予定の給与等について、
費目、品名、金額を記入いただきます



※画像は令和7年度実施時のものであり、
項目内容は変更する場合がございます。
予めご了承ください。

事前審査について

実施計画書作成にあたっての留意事項について

以下の点にご留意の上、記載をお願いいたします。

テーマ	・実施内容を端的に記載してください。 ・教育法や商品等の固有名詞は記載しないでください。 ・テーマそのものが環境設定の記載にならないようご注意ください。 **・実施計画書において設定したテーマを年度途中で変更することはできません。 （活動予定内容・活動予定期間については、実情に応じて変更いただいて問題ありません。）**
上記テーマを設定した理由	・「上記テーマの設定に活かした園の環境や強み」と「設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由」の両方に言及してください。 ・活動を通して何かができるようになる、といった結果や目的を重視していないかご確認ください。
活動予定内容	・テーマ設定後の流れについて文章で記載してください。 **〇 問いを考える**：子供の考えやイメージを聞きだすための問い（具体的な問いかけの言葉など） **〇 環境をデザインする**：「場所」「備品、機材」「素材、道具」等 **〇 探究活動を実践し、記録する**： ・どのように探究活動を実践するか具体的な内容 ・メモ・写真・映像等の記録方法 **〇 振り返る、共有する**： ・保育者、子供同士の振り返り方 ・活動の共有の仕方

次ページ以降の、実施計画書記入例（ＯＫ例・ＮＧ例）をご参照ください。

事前審査について

実施計画書　記入例（ＯＫ例）

黄色掛けの部分からチェック項目を満たしていることが確認できます。

チェック項目	良い例	
☑実施内容を端的に表している ☑教育法や商品の固有名詞がない ☑環境設定の内容でない	テーマ	光
☑上記テーマの設定に活かした園の環境や強みに言及している ☑設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由について言及している ☑活動を通して何かができるようになる、といった結果や目的を重視していない	上記テーマを設定した理由	日当たりのよい当園の特徴を活かし、「光」をテーマとして設定する。光は子供たちが日常生活で触れる身近なものであり、日頃から光や影に興味を持っている姿が見られることから、光によって生じる様々な現象や特性について、子供たちの興味関心をさらに深めるため。
【②】 ☑子供の考えやイメージを聞きだすための問いについて記載がある（具体的な問いかけの言葉など） 【③】 ☑備品、素材等の言及がある 【④】 ☑探究活動の実践について具体的な内容の記載がある ☑記録について、方法の記載がある 【⑤】 ☑教諭・保育者、子供同士の振り返り方、活動の共有の仕方について記載がある	活動予定内容	【②問いを考える】 「光ってなあに？」「光って見たことある？」を問いとして設定する。 【③環境をデザインする】 環境設定として、OHPやライトテーブルと、紙や布など透過性の異なる様々な素材を用意する。 【④探究活動を実践し、記録する】 素材に光を当てて影の変化を試したり、鏡を用いて光の屈折や反射などを試したりしながら、光と様々な物の関係性と変化について探究する。探究活動の様子は動画及び写真で記録する。 【⑤振り返る・共有する】 活動を実施した日の午睡の時間に、午睡当番以外の保育士が集まり、活動内容の振り返りを行う。振り返りの結果は、園内の掲示板で保護者にも共有する。

事前審査について

実施計画書　記入例（ＯＫ例）

黄色掛けの部分からチェック項目を満たしていることが確認できます。

チェック項目	良い例	
☑実施内容を端的に表している ☑教育法や商品の固有名詞がない ☑環境設定の内容でない	テーマ２	音
☑上記テーマの設定に活かした園の環境や強みに言及している ☑設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由について言及している ☑活動を通して何かができるようになる、といった結果や目的を重視していない	上記テーマを設定した理由	園には狭いながらも園庭があり、戸外遊びを行っている。そんな中で、３歳の子供たちが「雨の音」や「外の音」に関心を持っていたことから「音」をテーマに設定する。また、絵の具を使うこと、色の活動も経験してほしいという先生の願いから「音から色へ」展開する活動を考えた。
【②】 ☑子供の考えやイメージを聞きだすための問いについて記載がある（具体的な問いかけの言葉など） 【③】 ☑備品、素材等の言及がある 【④】 ☑探究活動の実践について具体的な内容の記載がある ☑記録について、方法の記載がある 【⑤】 ☑教諭・保育者、子供同士の振り返り方、活動の共有の仕方について記載がある	活動予定内容	【②問いを考える】 「園の中にどんな音があるか探してみよう」「どんな音が好き？」「音ってなあに？」を問いとして設定する。 【③環境をデザインする】 環境設定として、筆、水入れ、絵の具（赤、青、 黄）、模造紙を用意する。 【④探究活動を実践し、記録する】 ・園内の音に耳を澄ましたり、中庭で音探しを行ったり、自分の体を使って音を出す。 ・上記の音探しの活動を行ったうえで、グループによって、それぞれ関心のある音を模造紙に描く活動を行う。記録については、写真による記録を行う。 【⑤振り返る・共有する】 活動を実施した日の午睡の時間に、午睡当番以外の保育士が集まり、活動内容の振り返りを行う。 振り返りの結果は、園内の掲示板で保護者にも共有する。

事前審査について

実施計画書　記入例（ＮＧ例）

チェック項目を満たしておらず、
修正が必要な例です。

チェック項目	修正が必要な例	
□実施内容を端的に表している □教育法や商品の固有名詞がない □環境設定の内容でない	テーマ	**▲実施内容を端的に表しておらず、取組についての説明となっている。** **例）**今年度の研究のテーマである、様々な素材と出会い、乳幼児の主体性を育む、造形的活動を中心とした表現遊び～ やってみよう！を育てよう～ ⇒「表現」と端的に記載
		▲教育法や商品名の記載が入っている。 **例）**〇〇教材と研究プログラムの活用 ⇒教育法や商品名ではなく、どのような活動を行うか端的に記載 （なお、全てを外部委託することは認められない）
		▲環境設定の内容になっている。 **例）**水回りの整備 ⇒自然（ビオトープの生き物）等はOK
□上記テーマの設定に活かした園の環境や強みに言及している □設定したテーマに子供の興味関心があると判断した理由について言及している □活動を通して何かができるようになる、といった結果や目的を重視していない	上記テーマを設定した理由	**▲園の環境や強み、乳幼児の興味関心に応じたテーマ設定となっていることが読み取れない。** **例）**様々な素材を用意し、乳幼児に選ばせて、造形させる ⇒「当園では毎年秋に造形の展覧会を実施している。年長児は遠足や祭りなど友達と共有した経験から興味関心を持ち、ごっこ遊びや造形活動で豊かに表現しているので、テーマとした。」等はOK

事前審査について

実施計画書　記入例（ＮＧ例）

チェック項目を満たしておらず、
修正が必要な例です。

チェック項目	修正が必要な例	
【②】 **□子供の考えやイメージを聞きだすための問いについて記載がある** **（具体的な問いかけの言葉など）** **【③】** **□備品、素材等の言及がある** **【④】** **□探究活動の実践について具体的な内容の記載がある** **□記録について、方法の記載がある** **【⑤】** **□教諭・保育者、子供同士の振り返り方、活動の共有の仕方について記載がある**	活動予定内容	**【②問いを考える】** **▲子供たちに問う内容や言葉がけのイメージについて記載がない。** **例）**いろいろな素材に触れ、乳幼児同士から発せられた対話を問として設定する。 ⇒「「さわったらどんな感じ？」「○○ってなんだろう？」等の問いかけを行い、様々な感触を探究する」等はOK **【③環境をデザインする】** **▲備品、素材等の具体的な記載がない。** **例）**様々な身近な素材を用意する ⇒「小麦粉、豆腐、寒天、野菜、砂や水等の素材と、それらを入れる容器、床をカバーするためのビニールシートを用意する」等具体的な記載があればOK **【④探究活動を実践し、記録する】** **▲具体的な実践に関する記載がない。また、記録の方法も記載がない。** **例）**異なる素材を用意し、触ってみる。また、その様子を記録する。 ⇒「小麦粉の感触を味わったうえで、粉と液体を混ぜることでの感触の変化などを探究する。写真及び動画による記録を行う。」等具体的に実践の様子と記録の方法がわかる記載があればOK。 **【⑤振り返る・共有する】** **▲振り返りの仕方、共有の仕方について記載がない。** **例）**保育者同士で活動内容を振り返る。また、保護者にも活動内容及び振り返りの内容を共有する。 ⇒「活動内容を映した写真・動画を見ながら、保育者同士で乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。また振り返りをもとにドキュメンテーションを作成し、毎月の園だよりで保護者にも共有する。」等はOK

交付申請について

【申請様式】

① 交付申請様式（保ー別紙１の付表４）

交付申請時にご作成いただく様式です。
保育サービス推進事業補助金の交付申請様式（Excelデータ）の中にあるシートになっております。

本事業は、「東京都保育サービス推進事業」の１メニューとなっているため、
当初交付申請（令和８年２月頃）と変更交付申請（令和８年１０月頃）にて補助金の申請を受け付けます。

**当初交付申請で申請を行わなかったものの、令和８年度分で申請を行いたい場合は、
変更交付申請で申請を行うことが可能です。
（５月末までに動画視聴・アンケートを回答し、事前審査を通過済みの場合に限ります）**



保 - 別紙１の付表４

・全内容入力後は**必ず最初のシートの「入力チェック」ボタンを押下**して、内容チェックを行ってください。
・**入力可能なセルはピンク色セルのみ**です。その他のセルは自動計算された数値を表示するため入力できません。

施設番号	66-000*	様式ｺｰﾄﾞ	2025103068
施設名	東京〇〇保育園		

算　定　内　訳

とうきょうすくわくプログラム推進事業

項目		対象経費	寄付金その他の収入額	対象経費の実支出額	補助上限額	選定額
No	名称	A	B	C（A-B）	D	E（CとDを比較して少ない方の額）
1	とうきょうすくわくプログラム推進事業	890,000 円	円	890,000 円	1,500,000 円	890,000 円

実績報告･保管様式審査について

実績報告・保管様式ともに、<u>令和９年５月頃</u>に各施設あてにご提出の依頼をさせていただきます。

【報告様式】

① 実績報告様式（保ー別紙１の付表４）

実績報告〆切（７月頃）までに事務処理センターあて提出

実績報告時にご作成いただく様式です。
保育サービス推進事業補助金の実績報告様式（Excelデータ）の中にあるシートになっております。

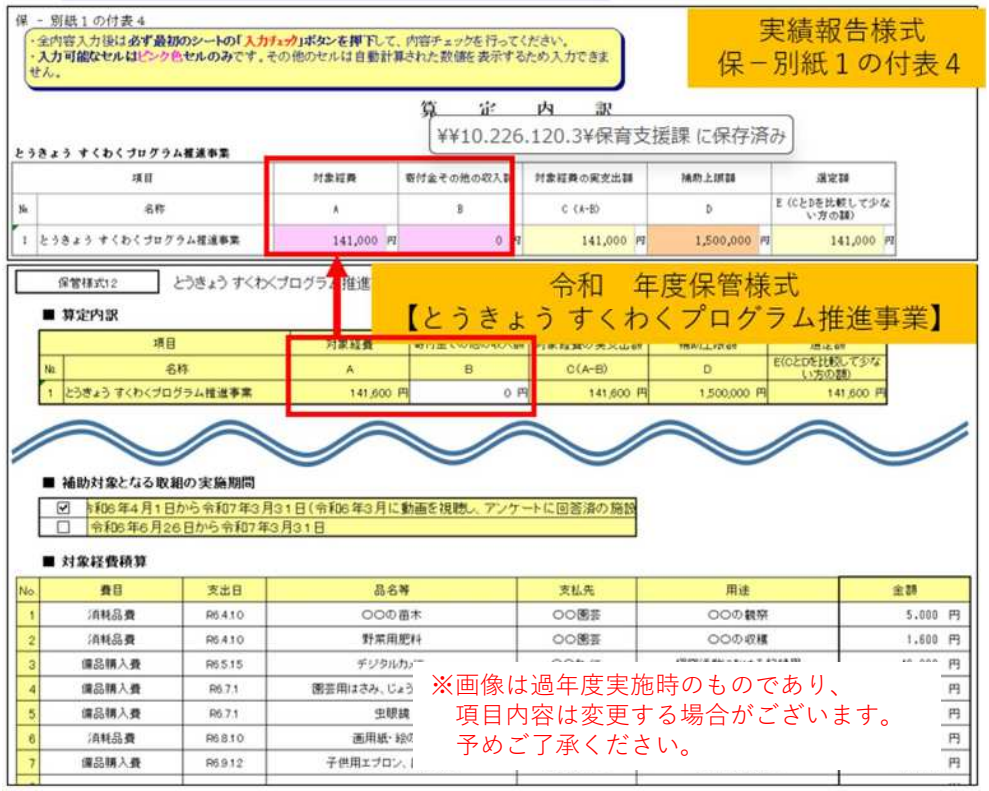
実績報告様式は保管様式の数値と連動するため、
保管様式についても併せてご作成ください。

② 保管様式

保管様式審査〆切（６月頃）までに保育支援課あて提出

本事業にかかった経費について、品名や金額等をご記入いただく様式です。

※実績報告様式と保管様式の「対象経費」「寄付金その他の収入額」欄の金額は、一致するようにしてください。



実績報告・保管様式審査について

【報告様式】

③ 参考様式（領収書等PDF作成フォーム）

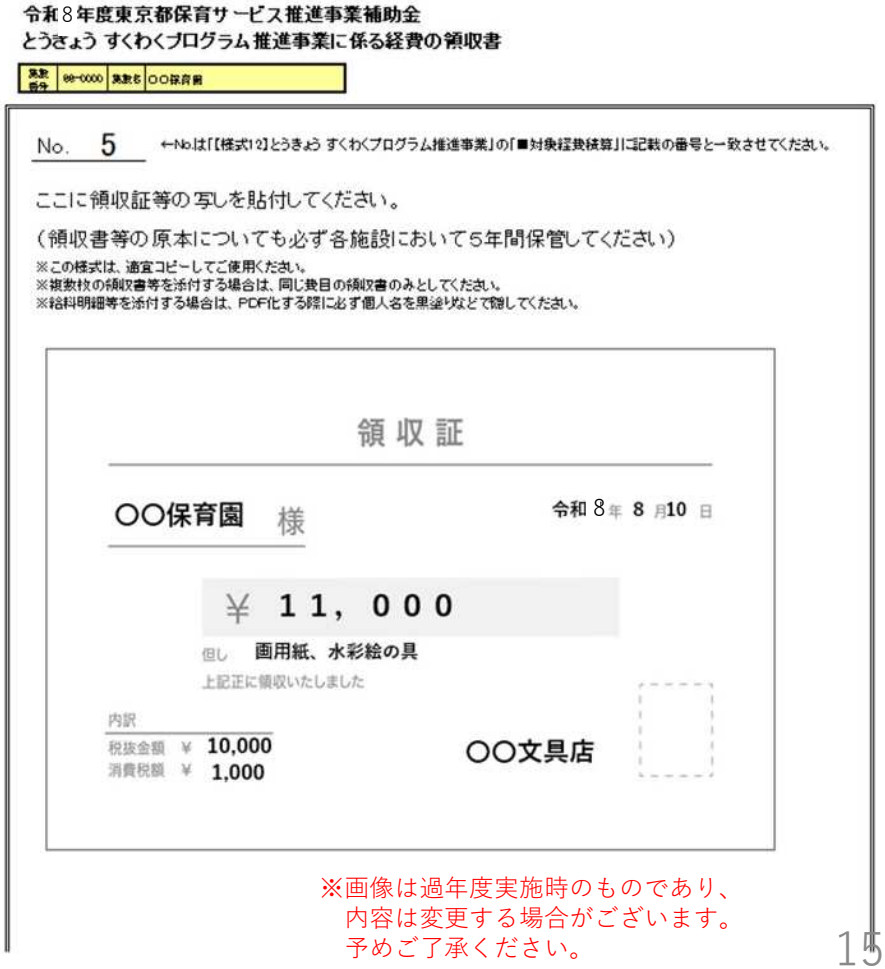
保管様式審査〆切（６月頃）までに保育支援課あて提出

本事業にかかった経費についての領収書等を貼付の上、PDFデータでご提出いただくための様式です。

この様式は、令和８年度より、参考様式といたしました。
領収書がこの様式に収まらない場合等は、必ずしもこの様式を使用しなくても構いません。

領収書等PDF作成フォームを仕様しない場合でも、左上に、「保管様式12 とうきょう すくわくプログラム推進事業」の「■対象経費積算」に記載の番号を記載してください。

※この様式を含む令和８年度の参考様式は、令和８年４～５月頃に送付予定です。



令和８年度東京都保育サービス推進事業補助金
とうきょう すくわくプログラム推進事業に係る経費の領収書

施設区分	00-0000	施設名	○○保育園

No. 5 ←No.は「【様式12】とうきょう すくわくプログラム推進事業」の「■対象経費積算」に記載の番号と一致させてください。

ここに領収証等の写しを貼付してください。

（領収書等の原本についても必ず各施設において５年間保管してください）

※この様式は、適宜コピーしてご使用ください。
※複数枚の領収書等を添付する場合は、同じ費目の領収書のみとしてください。
※給料明細等を添付する場合は、PDF化する際に必ず個人名を黒塗りなどで隠してください。

領収証

○○保育園 様

令和８年 ８ 月10 日

￥ １１，０００

但し 画用紙、水彩絵の具

上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額 ￥ 10,000
消費税額 ￥ 1,000

○○文具店

※画像は過年度実施時のものであり、内容は変更する場合がございます。予めご了承ください。

【重要】領収書等に関する留意事項

支払の事実が確認できる書類（領収書等）について、以下の点にご留意ください。

（１）領収書は、
①日付（原則、補助対象期間内）
②宛先（施設名等）
③但書き（「とうきょう すくわくプログラム推進事業」に関する品目・ 内容を記載）
について正しく記載されているかご確認ください。
！注意！　宛先の記載がないもの（レシート等）や、個人名で支払っているものなど、施設で支払ったことが確認できないものは補助対象経費として認められません。

（２）領収書の写し等（給料手当の場合は、賃金台帳等）の提出ができない場合は、
請求書及び口座振込みの控え（支払通帳の写し（該当箇所以外は黒塗り）又はＡＴＭ利用明細の写し）等をご提出ください。
！注意！　請求書のみ、納品書のみの提出など、支払の事実が確認できない場合は補助対象経費として認められません。

（３）領収書の中に対象外経費も含まれている場合、**活動に用いた経費のみ**が分かるよう赤丸で囲んでください。
！注意！　保管様式に記載の金額と、領収書の金額は一致している必要があります。

実績報告・保管様式審査について

【報告様式】

④ 実施報告書

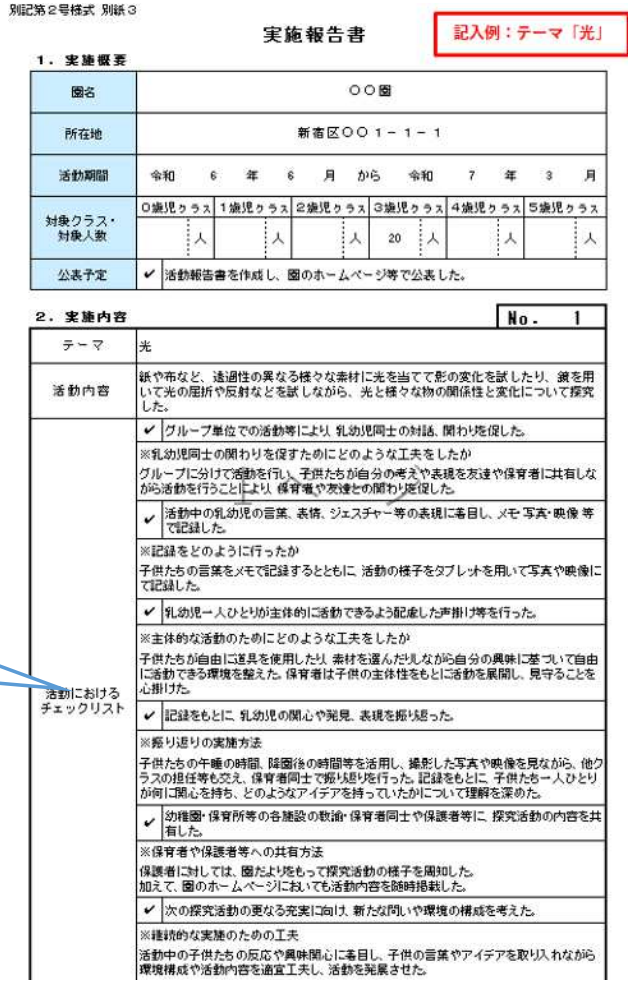
保管様式審査〆切（５～６月頃）までに保育支援課あて提出

実績報告と同時期にご提出いただく様式です。

令和８年度に実施した探究活動について、
テーマごとにご作成ください。

※テーマは、５月末までにご提出いただく「実施計画書」
から変更することはできません。

計画書でチェック頂いた各項目に沿い、
実際の活動内容を簡単に記載してください



別記第２号様式 別紙３

実施報告書

記入例：テーマ「光」

１．実施概要

園名	○○園
所在地	新宿区○○１－１－１
活動期間	令和 6 年 6 月 から 令和 7 年 3 月
対象クラス・対象人数	０歳児クラス 人 / １歳児クラス 人 / ２歳児クラス 人 / ３歳児クラス 20 人 / ４歳児クラス 人 / ５歳児クラス 人
公表予定	✔ 活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。

２．実施内容　No. 1

テーマ	光
活動内容	紙や布など、透過性の異なる様々な素材に光を当てて影の変化を試したり、鏡を用いて光の屈折や反射などを試しながら、光と様々な物の関係性と変化について探究した。
活動におけるチェックリスト	✔ グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。
	※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか グループに分けて活動を行い、子供たちが自分の考えや表現を友達や保育者に共有しながら活動を行うことにより、保育者や友達との関わりを促した。
	✔ 活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像 等で記録した。
	※記録をどのように行ったか 子供たちの言葉をメモで記録するとともに、活動の様子をタブレットを用いて写真や映像にて記録した。
	✔ 乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。
	※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 子供たちが自由に道具を使用したり、素材を選んだりしながら自分の興味に基づいて自由に活動できる環境を整えた。保育者は子供の主体性をもとに活動を展開し、見守ることを心掛けた。
	✔ 記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。
	※振り返りの実施方法 子供たちの午睡の時間、降園後の時間等を活用し、撮影した写真や映像を見ながら、他クラスの担任等も交え、保育者同士で振り返りを行った。記録をもとに、子供たち一人ひとりが何に関心を持ち、どのようなアイデアを持っていたかについて理解を深めた。
	✔ 幼稚園・保育所等の各施設の教諭・保育者同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。
	※保育者や保護者等への共有方法 保護者に対しては、園だより等もって探究活動の様子を周知した。 加えて、園のホームページにおいても活動内容を随時掲載した。
	✔ 次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。
	※継続的な実施のための工夫 活動中の子供たちの反応や興味関心に着目し、子供の言葉やアイデアを取り入れながら環境構成や活動内容を適宜工夫し、活動を発展させた。

その他留意事項

① 探究活動のテーマについて

テーマを複数設定することや、前年度と同じテーマを設定することは可能ですが、
実施計画書に記載いただいたテーマは年度の途中で変更することができません。
（実施計画書と実施報告書のテーマは同一である必要があります）

② 対象経費の支払いについて

補助対象経費は、「当該年度に支払いまで完了しているもの」となります。
当該年度中の実施であったことは領収書等の発行日で判断しますので、
物品購入は必ず年度内にお済ませください。

※やむを得ない場合には、発行日が翌年度であっても補助対象とすることが可能です。
その場合でも、領収書等に「〇年〇月雇用分」「〇年〇月委託分」など、当該年度中の実施であったことがわかる記載が必要です。
やむを得ない場合に該当するかについて、不明な場合はお問合せください。

その他留意事項

③ 補助対象期間（年単位）

補助開始年度から6年間を補助対象とする予定です。
6年間の間で補助を申請しない年度があっても問題ありませんが、可能な限り継続してください。
※交付申請ののち、交付決定された年度が、事業開始年度となります

④ 申請と報告

とうきょう すくわくプログラムは東京都保育サービス推進事業の１つであるため、
事業を実施する場合、交付申請と実績報告は毎年度提出が必要です。

⑤ 探究活動の確認方法

活動内容を確認するため、活動報告書等の作成とホームページ等での対外的な公表を
お願いしております。
実績報告の依頼時（令和９年５月末）までに公表してください。

⑥ 様式について

申請や実績報告の際に作成いただく様式については、事業完了後５年間保管していただきます。

担当部署のご案内（お問合せ先）

とうきょう すくわくプログラム推進事業について



○ 探究活動に関すること

東京都子供政策連携室

☎ 03-5388-3812（直通）

○ 手続きに関すること

東京都福祉局子供・子育て支援部 保育支援課 保育助成担当

☎ 03-5320-7682（直通）

〒163-0001　東京都新宿区西新宿2-8-1
メールアドレス　careerup@section.metro.tokyo.jp